

平成 30 年度第 2 回愛媛県地域交通活性化推進会議 議事要旨

日時：平成 31 年 3 月 26 日（火）13：30～15：00

場所：愛媛県水産会館 6 階大会議室

1 開会

2 議事要旨

(1) 地域住民主体による公共交通の構築の動きについて

・八幡浜市政策推進課より、「にこにこ日土」の活動紹介及び公共交通空白地における移動手段確保に関する取組について、久万高原町総務課より、面河地区交通空白地有償運送事業の概要を説明

(質疑応答)

○横手委員

地元の方が自ら運行しているということで、地域住民の足として必要という思いや利用しないといけないという思いにより、事業が成功しているのだと思う。

以前はどのように路線バスが運行されていたのかお聞きしたい。

○オブザーバー（八幡浜市）

以前は伊予鉄南予バスが運行していた。利用者も一定数はいたと思うが、日土地区が中山間地域ということと中心地以外の便が廃線となる流れの中、事業者が運行していくことが困難であるという状況があった。

○近藤委員

八幡浜市の事業は本当に素晴らしいと思う。市がスクールバスの定期代を補助しており、親御さんとしても、安全に送迎もしてもらえ、安心していると思う。

こういった事業が成功につながって、ほかの地域でも実施したいという声が上がってくると思う。市民の高齢化が進み、買い物難民などの問題が街中だからと言って安心できない状況が来ると思うので、これからも事業を継続してほしいと思う。

○今治市長代理木村地域振興局長

自家用有償旅客運送をするとき、よく問題になるタクシー事業者からの意見や反発の声はなかったのか。

○オブザーバー（八幡浜市）

日土地区内でのタクシー事業者の仕事を奪ってしまうことにはなるので、意見はあったが、バス路線の代替手段であることを話し、理解していただいた。

○オブザーバー（久万高原町）

久万高原町地域交通対策協議会の中にタクシー事業者が入っており、タクシー事業者

がない面河地区においては、タクシーが中心部から出向くより、地域において有償旅客運送事業により交通手段を確保した方がよいという意見をいただいている。

○柏谷会長

県におかれては、委員の皆様からの意見を参考にして、住民主体の輸送サービスが円滑に導入することができるよう、引き続き支援を推進されたい。

(2) 南予地域の公共交通再編の検討状況について

事務局より、南予地域再編実施計画の検討状況及び再編協議会で決定した再編方針の内容等について説明

○近藤委員

利用者がいないなど採算が取れないバス路線があると思うが、公共交通の役割や必要性という観点から運行しているという認識でよいか。

○事務局

今回対象の路線は赤字路線であり、補助対象路線となっている。高校生や高齢者の移動手段として確保しなくてはならない路線である。

○柏谷会長

県におかれては、昨年度策定した「愛媛県地域公共交通網形成計画」や今後策定を予定している「南予地域公共交通再編実施計画」に掲げられた事業が着実に実行されるよう、引き続き取り組みを推進されたい。

(3) 報告事項

事務局より以下について報告

- ①平成 30 年度生活路線バス・離島航路等の事業評価について
- ②松山空港アクセス向上の検討状況について
- ③地域公共交通に関する平成 31 年度県当初予算について

○柏谷会長

何か意見等はないか。

(質疑等なし)

(4) その他

○柏谷会長

その他として、何かあるか。

○横手委員

東温市の「みんなの公共交通の考える会」では、他の地域からバスを利用して東温市に来ていただく活動を行っており、今回は「路線バスで東温ぶらり発見」というバスで桜を見に行く取組を開催する。定員は約 30 名であるが、新聞などでも取り上げていた

だき、お断りしなければならないほど人気である。3月31日には源太桜祭りも開催されるので、是非来ていただければと思う。

○宮武委員

分散引越しについて、現在、物流業界の人手不足等に起因する引越し難民が大きな課題となっている。このため国土交通省では、国民の皆様分散引越しへの協力をお願いをしている。この問題は、各企業の人事制度が変わらない限り続くと思うが、物流業界の人手不足等の認識が少しずつ広まってきており、引越しピーク期の分散に向け工夫する企業も現れてきていると感じている。

3 閉会

○柏谷会長

本年6月をもって委員の皆様任期が満了となる。これまで、地域公共交通の維持・確保に向け、委員の皆様からの様々な意見等を賜りながら、会議が円滑に行われたことに感謝する。会長を引き受けた9年前、公共交通の問題は、交通事業者だけの問題でなく、地方自治体が自らの問題として考えてもらいたいとの思いがあったが、今日ではコミュニティバス等の運行など、市町において様々な対応を行っていただけるようになった。本日のにこにこ日土のような良い事例を県内すべてに広げることが難しいと思うが、今後も県内の地域公共交通が維持・発展されることを願っている。

○欠席：

(一社)愛媛県ハイヤー・タクシー協会専務理事 田所委員
愛媛県旅客船協会会長 清水委員
愛媛県社会福祉協議会常務理事 杉野委員
八幡浜市長 大城委員
愛南町長 清水委員

代理出席：

今治市長 菅委員代理 木村 浩慶 地域振興局長
出席オブザーバー：八幡浜市政策推進課 石河主任
久万高原町総務課 伊藤係長